

がくしゅうかだい（1ねんせい）



【こくご】おうちのひととけいかくをたててがくしゅうをしていきましょう。

＜べんきょうすること＞「おむすび ころりん」（きょうかしよ 86～93ページ）

◆このがくしゅうでは、おんどく（こえにだしてよむこと）が じょうずになるようにがんばりましょう。

おんどくじょうずになるために（1）どんな おはなしか しろ

○きょうかしよ 86～93 ページをおんどくして、どんなおはなしかしりましょう。

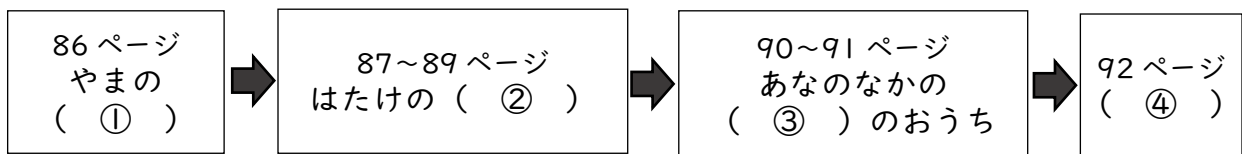
おんどくじょうずになるために（2）おはなしを たしかめよう

○おはなしクイズにこたえて、おはなしのたしかめをしましょう。

こたえは、ノートやとりくみシートにかきましょう。

クイズ1 おはなしには、おじいさん、おばあさん、ねずみたちがでてきます。このなかで、おはなしのはじめからさいごまでずっとでているひとは、だれでしょうか。

クイズ2 おじいさんがいたところ（ばしょ）は、どこでしょうか。①から④にあてはまることばを、おはなしのぶんからさがしましょう。



おんどくじょうずになるために（3）やくになりきって よもう

○86 ページから 87 ページをおじいさんになりきって、よんでみましょう。

※ぶんから、おじいさんのしたことをみつけて、うごきをそうぞうすると、おじいさんのようすがわかり、くふうのしかたがみつかります。

(れい) **まてまてまてと、おじいさん** ➡ **おいかけているから、「まてまてまて」は、あわててよもうかな。**

○ほかのページも おじいさんになりきって、よんでみましょう。

① 88～89 ページ ② 90～91 ページ ③ 92～93 ページ

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします

- ・音読の様子を聞いて、頑張りを認める言葉かけをお願いします。
- ・光村図書HP「臨時休業中の児童生徒に向けた学習コンテンツ」小学校国語4～7月教材のページでは、「おむすびころりん」の教科書朗読音声公開されていますので、御活用ください。
- ・文部科学省「子どもの学び応援サイト」に掲載されているNHK for school「おはなしのくに」では、「おむすびころりん」の動画を掲載しています。

【さんすう】

「※」はべんきょうするときの せんせいからの アドバイスです。

<べんきょうすること>

◆「のこりはいくつ」（きょうかしよ 65～67 ページ）

きょうかしよの 65 ページを ひらこう。
こたえが 4になる ひきざんの しきを つくろう。

(1) 4くみ みつけられるかな？

<input type="text"/>	—	<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>
----------------------	---	----------------------	----------------------	---	----------------------

<input type="text"/>	—	<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>
----------------------	---	----------------------	----------------------	---	----------------------

(2) こたえが 8になる ひきざんの しきを つくろう。

※2くみ みつけよう。

<input type="text"/>	—	<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>
----------------------	---	----------------------	----------------------	---	----------------------

(3) $7 - 3 = 4$ の しきになる おはなしを つくろう。

◆「ぜんぶでいくつ」（きょうかしよ 67～ページ）

おなじ こたえに なる しきを せんで むすぼう。

$10 - 8 = \bullet$

$\bullet - 10 = 4$

$8 - 4 = \bullet$

$\bullet - 6 = 4$

$9 - 3 = \bullet$

$\bullet - 7 = 3$

に あてはまる かずを かきましょう。

$6 - 3 = \square$

$4 - 3 = \square$

$9 - \square = 2$

$8 - \square = 5$

$\square - 1 = 1$

$\square - 1 = 3$

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆のこりはいくつ（教科書 P65～67）

- ・ひき算の学習でも、数を柔軟に見ることを大切にします。「あといくつひくと答えになるのか」などを考える中で、10までの「数の見方」を広げていきます。
- ・1年生の1学期に学習した「10をつくる」という学習が、今後の繰り上がりや繰り下がり の計算の学習、2年生で学習する筆算などにつながります。

【おんがく】

パソコンなどで、みたりきいたりできるひとは、とりくんでみましょう。

＜べんきょうすること＞

◆けんばん^{はーもにか}ハーモニカでいろいろなおとをみつけてみましょう。

(1) きょうかしよ 32^{ペーじ}ページのしゃしんや、どうがをみて、けんばんハーモニカのかまえかたをおぼえましょう。



(2) 『たのしくふこう』（きょうかしよ 34～35 ページ）をききましょう。



(3) うたにつづけて、けんばんハーモニカでいろいろなおとをふきましょう。
（どうがでやりかたをたしかめましょう。）



◆ようすをおもいうかべながら『うみ』（きょうかしよ 28～29 ページ）をうたいましょう。

(1) 『うみ』をききましょう。

(2) うたをきいて、どんなうみのようすがおもいうかびましたか。おうちのひとにはなしてみましょう。

(3) うみのようすをおもいうかべながら、のびのびとあかるいこえでうたいましょう。おんがくにあわせて、からだをよこにゆらしながらうたいましょう。



＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・『たのしくふこう』では、鍵盤ハーモニカの様々な音色（高低、単音と重音、長短、強弱など）を、いろいろと試す中で見付けていく教材です。35 ページを参考にしながら、お子さんがたくさんの音色を楽しみながら見付けられるように声をかけてあげてください。
- ・『うみ』では、ゆったりとした3拍子の曲調に合わせて、無理のない発声で伸び伸びと歌えるように声をかけてあげてください。また、教科書の写真や海の動画などを見つめるなど、海のイメージを広げていけるような関わりも効果的です。

【ずがこうさく】

<べんきょうすること>

◆「はこでつくったよ」（きょうかしよ 44～45 ページ）

はこのかたちや いろから おもいついたものをつくってみよう。

- (1) きょうかしよ 44～45 ページをみて、ざいりょうをあつめよう。
- (2) はこやざいりょうのかたちをよくみて、どのぶぶんにつかえそうか かんがえよう。
- (3) テープやボンドなどでつなげて、たのしくつくろう。
- (4) かおをかいたり、かざりをつけたりするのも たのしいよ！

※はさみをつかうときは、おうちのひとがいる
ところで つかおう。

※がっこうにいったときに ともだちとつくった
ものを みせあおう！

どうがも さんこうにしてね！



ようぐ

- ・はさみ・セロテープ・ボンド・のり（りょうめんテープ）
- ・マジックペンなど

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習は、集めた材料をいろいろな角度から見て、見えた形からどんなことができそうか、想像する力を大切にしています。ぜひ「この形は〇〇に使いそう！」と、楽しみながら活動できるよう声をかけてあげてください。
- ・教科書や下のイラストにあるような材料があると活動が広がります。家にあるもので使ってよいものを用意してあげてください。
- ・のりや両面テープの使い方は、教科書 65 ページを参考にしてください。
- ・セロテープや両面テープで丈夫に接着する方法を知ること、学習のねらいの一つです。動画を参考に取組んでみてください。



紙コップや空き容器



空き箱



ペーパーやラップの芯

【たいいく】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめて取り組みましょう。

<べんきょうすること>

※さんこう動画

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/nawatobi.html>



◆「なわとび」にとりくみましょう。

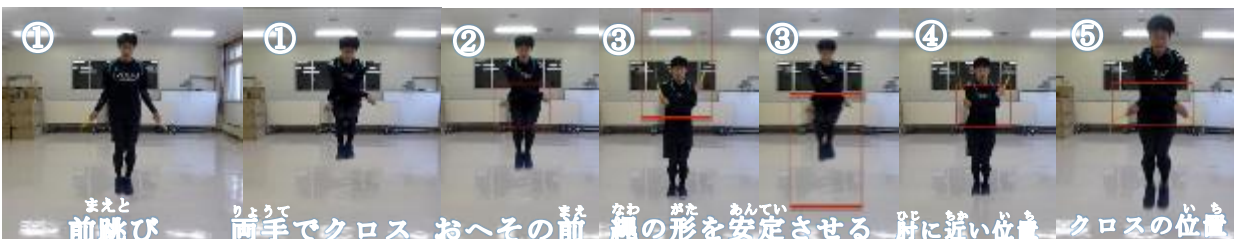
あやとびにちょうせんしましょう。ひとつずつくりあしていくと、あやとびやこうさとびができるようになりますよ。

○あやとびのとびかた



①あやとびは、まえとびを1かいとんだあとに、りょうてでなわをくろすしてとび、これをくりかえすとびかたです。あやとびのコツは、②なわをおへそのま前でくろすさせます。③かいてんしているなわのかたちがあんていすると、じょうずにとべます。④てくびではなく、ひじにちかいいちでくろすをつくると、なわのかたちがあんていします。⑤ひざをまげてとぶと、なわにひっかかりにくくなるので、ためしてみてください。

○こうさとびのとびかた



①こうさとびは、まえとびをなんかいとんだあとに、りょうてでなわをくろすしてとびつづけるとびかたです。こうさとびのコツは、あやとびのコツとにいて、②なわをおへそのま前でくろすさせます。③かいてんしているなわのかたちがあんていすると、じょうずにとべます。④てくびではなく、ひじにちかいいちでくろすをつくり、しっかりとてくびをまわします。⑤くろすのいちがたかくならないようにきをつけます。

◆れんぞくなんかいとべたかや 30 びょうでなんかいとべたかをかぞえてみよう。

※くりかえしとりくむとじょうずになるので、たくさんチャレンジしてみてください。どうがでは、あやとびとこうさとびのはってんわざをしようかいています。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

・跳んだ回数を数えてあげたり、頑張りを認める声かけをしたりしてください。